

加茂健康づくりウォーク記

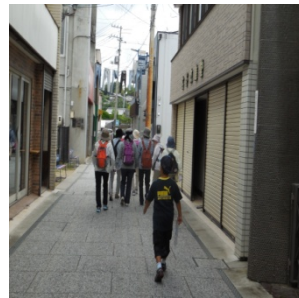
6月6日(土) 倉敷児島(野崎邸、鷲羽山)コース

中国地方も梅雨入りの宣言が出され、5日は梅雨前線の影響を受けて昼前から雨が降り出したが、幸いにも夜中には雨が上がってくれる。朝の気温は17℃で肌寒い爽やかな天気になる。

◇高松駅前で準備体操をして、小学生のT君を入れて23名の者が、7時42分発で、電車を乗り継いで瀬戸大橋線児島駅前に出る。



◇9時、武左衛門通り・ジーンズストリートを通って旧野崎住宅に向う。



◇邸内の庭園、書院、土蔵群等の解説を聴き見物して廻る。



◇野崎亭を後にして、下津井軽便鉄道の旧児島駅構内に入り、「風の道」を進む。地域の女性の一団が道の両側に植えられた可憐な花の手入れをしていた。



◇11時20分。旧鷺羽山駅に着き小休止。眼下に広がる瀬戸内海の多島美と直線に延びる瀬戸大橋のシルバー美が目を奪う。道は石段の急坂になる。



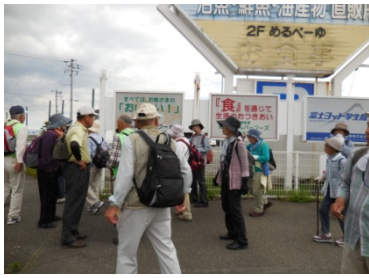
◇ビジターセンターに着き、先ず弁当。記念写真を撮り、館内の大橋建設のビデオを見る。



◇レストハウスに移り、喫茶の後下山に移る。



◇県道 21 号の道は予測していたより時間がかかった。J F フェウチャーに寄り海産の土産ものを手にして、予定の時刻より 30 分遅れで高松駅に無事帰着。歩数、22,480 余歩。



数日前は 30℃を越す猛暑日が続いていたが、平年並み以下の凌ぎやすい気温になってくれて、「風の道」に行く昼前には、名前通りの「爽やかな風」が背中を押ししてくれて、炎天下のウォークを覚悟していたのが杞憂に終わってくれた。野崎邸やビジターセンターでは充実した学習ができたし、この季節では珍しい明澄の瀬戸内海の多島美を眺望できた幸せな一日であった。